特定施設使用届出書

年 月 日

相馬市長

振動規制法第7条第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			※ 整 理	里番号			
工場又は事業場の所在地			※受理	年月日	年	月	日
工場又は事業場の事業内容			※施設番号				
常時使用する従業員数			※審査結果				
振動の防止の方法	別紙のとおり。		※ 備 考				
特 定 施 設 の 種 類	型式	公称能力	数		始 時 刻 ・分)	使用終し、時・	

- 備考1 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の 細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
 - 2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎(板 ばね、コイルばね等を使用するもの)、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする 措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。
 - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

振動の防止の方法

振動特定施設の種類	
特定施設の振動騒音 レベル (dB(A))	
敷地境界までの距離 (m)	
その他の振動防止対策	
敷地境界線での振動 レベルの予測値 (dB(A))	
振動特定工場等の周 辺 の 状 況	
(振動計算)	